

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	小千谷市役所	代表者名	宮崎悦男		
担当者部署	企画政策課	連絡先電話番号	0258-83-3507		
担当者役職	デジタル戦略室長	担当者氏名	大淵和美	連絡先E-mail	
住所	947-8501 新潟県小千谷市城内2丁目7番5号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	及川 慎太郎
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	当市の状況をヒアリングや質疑応答しながら講演していただいたので、「なぜ窓口改革が必要なのか」「なぜワンストップ化が有効なのか」「北見市はどうやって現在に至っているのか」等の聞きたい情報を聞くことができた。
アドバイザーへの要望事項	なし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり			
	2023年6月12日	講演	無	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
				9時05分	11時00分	0
				活動時間（分）	115	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員（管理職）	10人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	（現況）R4に窓口体験調査を実施し、課題とありたい姿を上向きへ報告。しかし、報告内容のほとんどを改善の実施につなげることができず、職員の業務改善に対する意識もまだ高くない。 （課題）R4に出された課題に対し、一部を除き具体的な業務改善を実施することができなかった。よって、「なぜ業務改善が必要なのか」「何を、どうやって改善するのか」管理職に再度認識してもらったうえで、窓口全体の改善に繋げる必要がある。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	管理職における窓口改革推進に対する認識共有及び機運醸成	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	窓口を変えるには以下への取り組みが必須であり、システムを活用した役所全体の窓口の業務改革が必要であることを講演いただきました。 1. 仕組み化 2. ITの活用 3. 業務の集約化、業務改革	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	窓口所管課の管理職で構成された窓口改革推進会議において改革推進していくためのガイドラインを作成する方針を決めることができました。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 なし	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	これから改善を進めるので、まだありません。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 窓口改革を進めるための会議の一環の講演であるため、アンケートは実施していません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	書かない窓口を含むフロント窓口の業務改革及びバックヤードの業務改革の実現	

なお、＜その他＞を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



講師



講師

記載台の無い窓口フロア
(北見市役所)